



# 町民のひろば

耳よりな情報やご意見、ご質問などお気軽にお寄せください。  
総務企画課 広聴広報統計係 ☎66-2111 内線 222

## さわちゃん劇場 (澤口浩 作・画) 200

### さわちゃん200回達成の巻



木ノ下 凜香ちゃん

(3歳0カ月・新町)  
幸多さん・智香さん長女



山本 省吾くん

(3歳0カ月・五日市)  
貴広さん・美幸さん三男



人見知りでおてんばな「リーちゃん」。お外や初めての人の前では、恥ずかしがり屋になるけれど、家の中では跳ねて走ってやんちゃに遊びます。最近では箸が使えるようになったり、着替えを一人でできるようになりました。将来は、元気で人見知りせず、みんなに優しくできるような子に育ってほしいです。 智香

それいけ！アンパンマンが大好きな「しょうご」。いつも家族をバイキンマンに見立てて、アンパンチを決めて遊んでいます。とにかく活発で、家族のムードメーカー。居るだけで明るくなる存在。お兄ちゃんたちのケンカもひとりで笑いに変わってくれます。元気いっぱいそのまま強く優しい子に育ってね。 美幸

## ハイ、元気です

309



皆川 サンさん  
(82歳・江刈馬淵)

夫の竹男さんと共に酪農に励んでいたサンさん。数頭ほどで始めた酪農も今では200頭を超すまでに。家業を継ぐ息子さん夫妻に感謝し「家族に恵まれて幸せです」と笑顔で話します。酪農に精を出していた当時は振り返り「人の倍以上も働いてくれて、とても助けてもらった」と傍らに座って話す竹男さんと、週に数回、出掛けているサンさん。道中での何げない会話や一緒に温泉に行くことが、今一番の楽しみだそうです。

## いつでも気軽にご相談ください 人権擁護委員に上小路隆男さんを委嘱



上小路 隆男 さん  
(65歳、田代)

1月1日付けで、上小路隆男さんが法務大臣から人権擁護委員に委嘱されました。

任期は令和4年12月31日までの3年間。皆さんから寄せられる地域や家庭、学校、職場など、さまざまな人権問題についての相談に応じます。

町の人権擁護委員は4人で、上小路さんのほかに、長岡功さん(田子)、藤岡徹さん(新町)、荒谷光子(小田)さんが委嘱されています。相談は無料で、秘密は堅く守られますので、いつでも気軽にご相談ください。

☎住民会計課 ☎66-2111 内線121

## 葛巻病院の遠藤秀彦院長が 地域医療貢献奨励賞を受賞



受賞報告のため町長室を訪れた遠藤秀彦院長

葛巻病院の遠藤秀彦院長(67歳)が(一財)住友生命福祉文化財団主催の第13回地域医療貢献奨励賞を受賞されました。

同賞は医療に恵まれない地域における医療の確保や地域医療に多大な貢献をしている医師を表彰するもので、

本年度は全国各地から6人が選出されました。

遠藤院長は1月18日、東京都内で行われた表彰式に出席。受賞の報告のため1月21日、町長室を訪れ「高齢化社会では、地域ケアシステムをうまく運用していくことが大切。葛巻病院では昨年4月に14床の地域包括ケア病床を開設しました。この病床を利用して、今までよりも長く、そして在宅にうまく帰れるような治療を提供していきたい」と抱負を語りました。



柴田 重弥さん(27歳・五日市)

## ヤング 454

### 気軽に声を掛けてください

#### ◆勤め先は？

昨年10月から守山乳業(株)葛巻工場に勤務し、製品の調合作業を担当しています。安全に努めることと、タンクの中に投入する原料を間違えないように気を付けています。

#### ◆自分の性格は？

おっちょこちょいな一面があります。急ぎたいときほど、落ち着いて行動するように心掛けています。

#### ◆趣味・特技は？

登山とボルダリングです。登山の魅力は、晴れた日の景色と頂上での達成感。海外の山にもチャレンジしてみたいですね。

#### ◆今、一番したいことは？

ワカサギ釣りです。

#### ◆理想の女性像は？

明るくて正直な人かな。

#### ◆将来の夢は？

笑いが絶えない家庭を築き、親に孫の顔を見せたいです。

#### ◆最後にひと言

町のイベントにも参加したいと思っています。見かけたら声を掛けてください。彼女も絶賛募集中です！

## 今日のショット

町文化協会(高澤安男会長、加盟23団体)の新春交流会は1月18日、グリーンテージで開催され、新しい年を祝い各団体のさらなる発展と活躍を誓い合いました。  
また、文芸関係の受賞者として、自身の体験を基に「オカリナ」の題名で詩を制作した鳥居京子さんと「音」をテーマに全国から4064句の応募の中から選ばれた高家卓範さんが紹介されました。  
入賞したお二人の作品をご紹介します。  
【関連記事12】

第72回若手芸術祭「県民文芸作品集」詩部門 第50集記念賞受賞作品  
オカリナ  
年若い行くのにオカリナを買った形が  
私の内臓の何かのよう  
いとおしくて  
両手で包んだ  
オカリナは  
ひんやり冷たく  
息を欲しがっている  
思いつき  
呼吸し吹いてやる  
息をもらい  
だんだん歌い始める

どこかで息が漏れ  
苦しそうである  
きちんと  
穴を防いでやらないと  
オカリナは病む  
私の息だけでしか  
生きて行けないオカリナ  
可愛がってやれば  
小鳥になって囀り  
まわりはたちまち  
春になる  
ネックレスのように  
胸に吊して  
これからの道を  
連れて行こう



鳥居 京子 さん  
(81歳、浦子内)

第19回湯河原文学賞「俳句の部」テーマ「音」  
優秀賞受賞作品

初明り  
新聞届く  
音のしる



高家 卓範 さん  
(71歳、江刈馬淵)